



看護局より

2011/8月号 NO.52



看護局長 柳谷 良子



～暑中お見舞い申し上げます～

夏が来ました。ここ、埼玉県上尾市も毎日気温30℃を超えており、「暑いですね。」が挨拶言葉になっております。皆さんいかがですか。

7月は、看護部長さん方の定期会議で開始し、九州地区と東北地区の看護・介護福祉士の学校訪問で終了しました。訪問させていただいた学校は35校ほどですが、遠い地方から関東に就職した卒業生を思う恩師の思いに触れ、さらに心地よい環境作りに精を出さなければいけないと気持ち新たに帰ってきました。

そう思いつつ、今年の新卒者の離職率が昨年より上がってしまった事が非常に残念でなりません。現場の状況は、安全安心の医療・介護を追求しなければなりません。命を預かる職業ですから危機意識があります。しかし、もっと職員同士が協力し合い、助け合い成長し合える職場の確立を切に願います。



老健担当参与 真中 幸子



～夏 緑 陰 蝉 声～

7月は関東方面の介護福祉士学校を募集目的で訪問、就職担当の先生とお話させて頂く機会を得ました。愛情いっぱい教育され社会へ送り出す事への希望、思い等々、就職お願いする側として責任も重く受け止め「継続教育・育成」の重要性を痛感いたしました！

また、23年度から看護局会議の運営改正に伴い病院機能別・施設地区別会議が6月に続き開催、統括部長さんの会議推進に其々の課題、問題が討議され解決に導く努力が何われ会議の在り方は成功！！統括部長に感謝です。

《私の学び》

教えてください！

口腔機能維持管理加算をとっている場合「サービスの提供」実施はどこに記録されるのでしょうか？3表（週間サービス計画表）、4表（日課サービス計画表）、個別記録？口腔ケアに係る介護職の方、訪問時指導をお願いします。

「心のケアチーム」の一員として現地に赴いて

横浜相原病院 看護部長 古口尚美

今回の東日本大震災による被災地復興に対する横浜市と横浜市大の協働支援「心のケアチーム」の派遣の一員として、6/13～6/16までの4日間、福島県相馬市に赴きました。

実際の活動内容は ①高校の教員のメンタル相談、②公立高校での臨時精神科外来、③訪問診療です。元来、相馬市には精神科診療の施設がないという前提での支援のため、この「支援活動」が、今後の相馬の精神保健福祉の構築に少しでも役立って欲しいと切望しました。わずか4日の派遣でしたが、この経験から多くの学びを得ることが出来ました。そして一時的でなく長期的に可能な限り支援を継続させるべきと痛感しました。

被災地の皆様は、十分頑張っています。だからもう「頑張って！」は言えません。でも「あきらめないで！」明日へとつないでいって欲しいと願います。





《看護管理者研修1回目(7/6) 参加者:8名》

2年間に渡る7回シリーズの研修がスタートしました。「管理とはどんなものか」「どう考えればよいか」などの漠然としていたものが、今回の研修で少し明確になったようです。長い期間の研修ですが、皆さんとても前向きな声が聞かれていました。頑張っていきましょう。

《リーダーシップ研修(7/14) 参加者:60名》

「リーダー」というと、今回参加された50名以上の方々の多くが重く感じていたと思います。今回、認定看護管理者の高橋玲子部長や教育担当の貝瀬部長からの講義を聞き、「自分に何が不足しているのか」「スタッフとどう関わっていけばいいか」など、学びの多い研修でした。

《副部長管理者研修1回目(7/27) 参加者:7名》

2年間に渡り、全6回シリーズの第1回目の研修が行われました。少人数での研修で、皆さん緊張されていたようですが、同じ職位の方々と顔を合わせたことで、少し緊張もほぐれたようです。柳谷局長・西方部長の講義を聴き、それぞれの課題や振り返りが出来た研修でした。



《認知棟グループリーダー研修1回目(7/1) 参加者:19名》

「介護加算について」「リーダーシップについて」という講義を聞いた後、ハートケア左近山でのグループケア導入や運用を実際に携った主任から話がありました。受講生からは、「自施設でフィードバックしていきたい」「重く感じていたが少し楽になった」との声もあり、有意義な研修でした。

《新人担当者研修1回目(7/15) 参加者:55名》

全2回シリーズの第1回目でしたが、介護職で新人指導に携っている50名以上の参加がありました。新人担当者の役割理解、指導・教育などの講義の後、グループワークの時間を沢山とった研修でした。開始直後は、参加者の表情も硬く反応が薄かったですが、グループワークをしていくうちに打ち解け、それぞれ得るものが多くあった研修でした。



《チームリーダー研修1回目(7/21) 参加者:50名》

介護職への全2回シリーズの1回目が行われました。「チームケアの実際」を聞くことができ、フィードバックしていきたいという声を多くいただきました。また、グループワークでも有意義な時間が取れた研修でした。

※シリーズ研修については今回報告しておりませんが、次回報告致します。

研修のご案内

【研修申し込み期間:8月1日(月)~8日(月)】

8月1日から研修の申込みを看護局ホームページから行います。看護局ホームページをご覧ください。

※災害看護は10月7日(金)に変更になりました。

災害看護の研修申込みは9月1日からになりますので、よろしくお願い致します。

	研修名	日にち	時間	会場
看護職	新人看護職員研修実地指導者研修	9月1日(木)	9:30~16:30(9:00受付)	看護研修センター
	新人看護職員研修教育担当者研修	9月2日(金)	9:30~16:30(9:00受付)	看護研修センター
	災害看護(日程が変更になります)	9月9日(金)→10月7日(金)	9:30~16:30(9:00受付)	AMG学習館
	新任部長研修(9月昇進者)	9/29・10/7	9:30~16:30(9:00受付)	上尾中央医科グループ 協議会ビル3階 3A会議室
	主任初任者研修~看護編~	9月30日(金)	9:30~16:30(9:00受付)	AMGビル4階



上尾甦生病院

浅見 奈保子(看護師・療養病棟)

出身校:上尾中央看護専門学校(埼玉県)23年卒

看護師になって三か月が経ち、徐々に環境にも慣れ、優しくご指導して下さる先輩看護師の方々に支えられながら日々楽しく仕事をしています。自ら訴えることが困難である患者さんが多い中、私たち看護師が関わることで患者さんの表情や状況が変化していくことを目のあたりにし、看護の楽しさを実感しているところです。看護師として働ける喜びを常に心に刻み、今後もより良い看護が提供できるよう学びを深めていきたいと思います。(写真:左端)



▲浅見さん

桜ヶ丘中央病院

田島 亜希子(看護師・急性期病棟)

出身校:上尾中央看護専門学校(埼玉県)23年卒

入職して3ヶ月が経ちました。振り返ってみるとあっという間でしたが、密度の濃い時間でした。研修が終わり病棟に6月に配属になってからは特に毎日慌ただしく、充実した毎日を送っています。一人で回ることが多くなり、出来る事が増えていくのは嬉しい事ですが、まだまだ不安な事が多く、少しでも疑問に思うと先輩に聞いて、間違いが起こらないように気を付けています。マイペースな性格なので、時間通りに動けるよう毎日必死です。そんな中でも元気に退院していく患者さんを見送る時とても嬉しく思います。これからも患者さんの様々な場面に立ち会う事になるのだと思いますが、初心を忘れず頑張っていきたいと思います。(写真:前列左)



▲田島さん



千葉愛友会記念病院

新野 由紀子(看護師・内科病棟)

出身校:上尾中央看護専門学校(埼玉県)23年卒

4月に看護師として入職し、内科病棟に配属となつてから2ヶ月が過ぎようとしています。看護実践では、先輩に助言をいただきながら患者様に必要な看護とは何かを考え、勉強する毎日です。看護の難しさ・奥深さを実感しきげそうになる時もありますが、それを乗り越え、患者様を第一に考えた看護師を目指して頑張ります。

(写真:前列右から2番目)



▲新野さん

鎗田 恵理(介護福祉士・認知棟)
出身校: 植草学園短期大学(千葉県)23年卒

私は、入職して3カ月が経ちましたが、本当にあっという間でした。日々の業務を覚えることに精一杯で、利用者様と向き合うこともできませんでした。今では係わりも増え、その方を知ることには喜びを感じられるようになりました。これからは、係わりの中での発見や学びを深め、個別ケアへの意識をさら高めていきたいと思っています。(写真:左端)



▲ 鎗田さん

《認定看護管理者・認定看護師認定審査に合格された方を紹介します！》

第15回認定看護管理者認定審査、第19回認定看護師認定審査の合格発表がありました。

今回、AMGでは認定看護管理者1名、認定看護師6名が合格し、AMG全体で認定看護管理者10名、認定看護師32名となりました。

- 第15回認定看護管理者認定審査合格者 399名(全国)
認定看護管理者総数 1,339名(全国)


《認定看護管理者》

上尾中央総合病院 副看護部長 斉藤靖枝
 (国際医療福祉大学
 認定看護管理者教育サードレベル)

看護の質向上に貢献できるよう研鑽を積み頑張りますので宜しくお願いします。

- 第19回認定看護師認定審査合格者 1,713名(全国)
全19分野で9,047名(全国)


《摂食・嚥下障害看護認定看護師》

上尾中央総合病院 山下 里美
 (茨城県立医療大学 地域貢献研究センター
 認定看護師教育課程)

口から食べる喜び・幸せへの看護を一緒にしていきましょう。


《認知症看護認定看護師》

上尾中央総合病院 森山 典子
 (日本看護協会看護研修学校 認定看護師教育課程)

認知症患者さんが笑顔になれるような認知症看護を実践していきます。


《集中ケア認定看護師》

上尾中央総合病院 松元 亜澄
 (杏林大学医学部付属病院
 認定看護師教育課程)

クリティカルケア領域のケアの充実を図れるよう頑張りたいです。


《認知症看護認定看護師》

八潮中央総合病院 係長 佐々木美幸
 (日本看護協会看護研修学校
 認定看護師教育課程)

認知症患者様の気持ちを代弁できる認定看護師を目指します。


《緩和ケア認定看護師》

吉川中央総合病院 篠崎 宏美
 (埼玉県立大学 認定看護師教育課程)

おもてなしの心を抱き看護実践できる認定看護師を目指します。


《緩和ケア認定看護師》

伊奈病院 係長 佐久間紀香
 (埼玉県立大学 認定看護師教育課程)

認定取得の機会を与您えいただき感謝すると共に学びを生かせるよう努力します。

発信元

上尾中央医科グループ協議会看護局
 看護局長 柳谷 良子 担 当 鈴木 美穂
 E-mail:miho.suzuki@achs.jp